

**【施策評価調査】**

施策名	4-3-3	商工会等の活動支援		112	経営指導活動の強化。TMO事業の円滑な展開。
	※高根沢町地域経営計画2006 該当ページ				
担当部課	建設産業部産業課	担当	商工業担当		
		リーダー	石川 正佳		
環境変化	昨年度(H18)TMOが組織され、平成20年度から、本格的な事業の実施に入る。商工会館建設事業費補助は平成18年度で終了した。(16, 17, 18年度) 平成20年度より、県下全商工会で、商工会現場力底上げ事業を実施している。			施策目的	指導員の活動を強化するために助成措置を拡充するなど、商工会の活動支援を行います。また、専門的な商品を扱うなど商品を特化し、消費者が買物の目的を達成しやすいような商店街づくりを進めます。さらに、意欲ある事業者による経済活性化協議会を組織化し、新しい商業活性化手法に関する研究を行います。(※「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)

**■指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標①: 商工会経営指導回数	平成16年度実績	計画	642回	732回	822回	912回	1,000回
	巡回指導552回	実績	↑ 889回	↑ 984回	↑ 1,818回	↑ 2,157回	
指標②: 空き店舗率の減少対策	平成16年度実績	計画	15.19%	14.88%	14.57%	14.26%	14%
	15.50%	実績	※未測定	※未測定	※未測定	※未測定	
指標③:		計画					
		実績					
◆◇ 指標に関する特記事項 ◇◆							
平成20年度より、巡回指導の回数は、商工会職員全員の実施した巡回指導回数となった。(従来は、2名の経営指導員の実績)							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	21,925,000	11,300,000	10,816,000	9,758,000	
	決算	21,925,000	11,300,000	10,816,000	9,758,000	

**■事務事業事後評価 21年度の検証**

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか? (アウトカム)			
① 商工会活動支援事業費	当初 9,758,000	巡回指導の回数	A	町内中小企業者に対して、巡回指導を重点に活動できた。商工会窓口において創業相談などもあり、指導業務や制度資金の融資など、件数が上がった。			
	決算 9,758,000	2,157回 / 1,000回		今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
②	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
③	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
④	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
⑤	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

**■施策事後評価 21年度の検証**

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
	商工会での事務整理により、イベントなどを少なくした分、経営指導等に力が入った。巡回指導件数が増え、商工会の業務が目に見えてきた。	経済情勢の悪化に伴い、商工会の指導回数や融資件数が増えている。会員個々の経営の安定を図るために、でき得る策を講じているが、製造業などは孫請けの業態で受注が少なく厳しい状況下にある。商工会としては、これらの業態に対し、今後、どのように指導や相談をしていくか考えなければならない。
総合評価	商工会全体の事業を見直し、経営指導に重点を置いたことを評価する。ただし、現下の社会情勢を踏まえつつ、町としてどう支援していくのか、現況と課題を分析した上で、今後の施策展開を検討すること。	